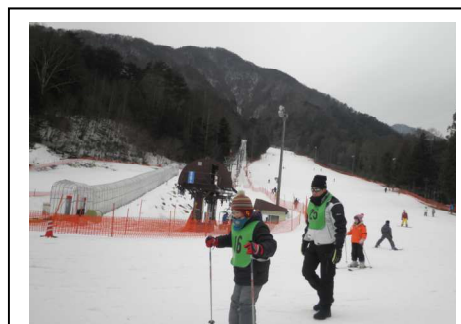


## 平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	<u>ともに育ち ともに生きる社会づくりを進める事業</u> <u>(障がい者雇用の促進 共生社会理解推進 子育て支援 仲間づくり)</u>
事業主体 (連絡先)	NPO 法人 ともそだちプラネット 0266-55-6302 tomosodachiokaya@gmail.com
事業区分	(6) 産業振興・雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,476,617 円 (うち支援金: 1,036,000 円)

### 事業内容

- 1 諏訪圏域の企業の見学、職場体験を実施。また、地元企業にともそだちプラネットの活動、理念を理解していただくために通信とカレンダーを配布した。
- 2 共生社会の実現のための活動として、2回の講演会と「ハッピードリームフェスティバル」での講演&コンサートを開催。また、障害のある子もない子と一緒に活動するスマイルチャレンジ、カヌーサポーターの養成と体験教室を2回実施した。
- 3 子育て講座を実施し、保護者の子育てを支援するとともに、保護者同士のつながりや助け合いの輪を広げる機会を提供した。



【2017/2/22】  
スマイルチャレンジ

### 【目標・ねらい】

- ① 企業の障害理解の促進
- ② 共生社会実現のための理解推進活動
- ③ 子育て支援、家庭支援

※自己評価 【 A 】

### 【理由】

企業やボランティアなど新たな繋がりもでき、今後の活動の協力も得られた。また、先駆的な活動をしている専門の先生方から様々なアドバイスも頂き、地域を巻き込む活動に繋がられる可能性が見えた。

### 事業効果

- 1 様々な困難を抱える青少年が会社見学、職業体験を行うことで、企業の障害者理解の促進が図れた。
- 2 障がいの有無に関わらず、一人ひとりができることを考え、実践する機会を通じ、障害を持つ人たちが、自分から積極的に参画できる社会作りに踏み出す場を作れた。また、広く市民に呼びかけ、一緒に活動してもらうことで、共生社会を実感してもらうことができた。
- 3 子育て講座をきっかけに、困難さをもつ子どもたちの母親、父親の子育てのネットワークづくりができた。また、障害支援の専門の先生に、直接、悩んでいることを聞く機会を作ったことで、具体的な問題解決にもつながった。

### 今後の取り組み

引き続き、困難さを抱える人たち自身が地域社会の担い手として力を発揮できる仕組みを作っていく。放課後等デイサービス事業やタイムケア事業、クラブ活動などを通じ、個々の能力を伸ばし、他者と協力して物事に取り組めるような支援を行う。また、就労に向け、地域に貢献できるようにプレジョブの取り組みをさらに多くの企業にも働きかけを進める。その中で、ボランティア養成と仲間づくり活動にも取り組み、共生社会づくりに繋げていく。